

①用意するもの

- 詳細は別紙の「第1回授業までに用意するもの」を請求してください。

②英語セミナーへの連絡

- 業務効率化のため、ご連絡は「電話ではなく」メールをお願いします。
- メールで学年と生徒名をフルネームで、「高1の英世美太郎」のように明記してお願いします。メール返信は来たメールの上に返事を書く「引用返信」で話の流れが分かるようにしてください。
- 遅刻や欠席は、メールで事前に連絡してください。欠席の場合は(火)授業は前週の(土)、他の授業は前々日の午後8時までにご連絡いただければ、空席のある曜日・時間帯で4週間以内なら振替授業ができます。振替授業は先生が変わります。なお、前倒し振替もできません。
- 振替授業は先生が変わるので、前日までに振替生徒の情報を伝えて振替授業の先生は事前の準備をします。いくら英語専門教師でも直前の連絡ではいい授業ができません。
- 振替希望はメール(学年・氏名明記)に第3希望まで書いてください。授業の先生への振替希望連絡は混乱防止のため受付しません。

③「無料出退メール」と「英セミ通信」

- 保護者の安心と生徒の安全のために「無料出退メール」をかならず登録してください。生徒が「無料出退メールカード」を出席時と退出時にパスモ・スイカのように読取機にタッチすると自動的に保護者携帯にメールが送られポイントがつきます。150ポイントたまると図書カード500円分をプレゼントします。全て無料のサービスですが、無料出退メールカード再発行代だけは500円(税込)がかかり登録口座から自動引落します。
- 保護者携帯に大切な情報を一斉メールします。「英セミ通信」の郵送と「一斉メール」の2つの手段でご連絡しますから、住所変更と同じようにアドレス変更も必ずご連絡ください。個人情報を実に保護しますので、アドレスを他人に教えることはありません。
- 無料出退メールはいつも正常にしてください。生徒のカード再発行も保護者携帯のアドレス変更もすぐに保護者携帯からメールください。
- 急なお知らせをメールすることがあります。保護者携帯アドレスはすぐに見られるものにしてください。なおアドレス管理の都合で1生徒1アドレスです。家庭内でメール転送してください。

④費用

- 入会時は銀行振込、約2ヵ月後から自動引落となります。
- (1)自動引落(銀行口座振替)が可能になるまでに約2ヶ月かかります。それまでは英語セミナーから「銀行振込のご案内」を郵送します。指定口座への「銀行振込」となります。
- (2)引落可能になってからは毎月26日(銀行休業日なら翌営業日)に翌月分月謝等が自動引落されます。銀行通帳への表示は、エイゴセミナーやセディナ(エイゴセミナー)のようになります。
- (3)英語セミナーでは事故防止のため、現金は扱いません。返金するお金は保護者の登録口座へ自動引落日の翌月末日までに振込手数料英語セミナー負担で返却振込、または自動引落で調整します。
- 入会後も各種の申込書提出の日から8日以内はクーリングオフができます。法令では5万円以上が対象ですが、英語セミナーでは全額を振込手数料英語セミナー負担で返却振込、または自動引落で調整します。
- 6ヶ月分諸経費(設備費)は水道光熱費・通信費・コピー機・印刷機などを総合した費用で、年2回の期間制です。6ヶ月分トレジャー・プログレス対策費は年2回の期間制です。月割ではありませんので、期間の途中退会後の残りがあってもお返しはできません。前期(3月~8月)と後期(9月~2月)で前納制です。
- 年間教材費も途中退会後はお返しできません。テキストの解答も渡すことはしていません。以前保護者の強い要望で解答を渡したら、解答コピーが出回り多くの生徒の成績が上がらなくなりました。
- 授業料は毎月の月謝制です。入会時のみ日割でその後は日割ではありませんので、月の途中退会後の残りがあってもお返しはできません。
- 英語セミナーの領収書発行は省略いたします。英語セミナーでは事故防止のため、現金は扱いません。すべてのお金は銀行経由ですので、ATMレシートや銀行通帳で証明できます。

⑤基本ルール

- 自転車は指定の場所に置いてください。個別の西葛西校は西葛西駅の地下駐輪場です。保護者は地下駐輪場代の100円の領収書を受け取って、生徒が置いたことを確認してください。
- 授業時間は守ってください。遅刻は授業効果が薄くなります。欠席はしないでください。一流校合格のためには体調管理も実力のひとつです。
- 他人に迷惑をかける行為などは禁止です。成績だけでなく倫理感も大切です。
- 宿題は必ずやってきてください。宿題を忘れると成績が上がりません。
- <指定>ファイルを持ってきてください。すべてのプリントをファイルします。授業効率や性能などから<指定>になっています。指定の店にあります。
- 英語テストはリスニングで大きな差がつきます。中1・中2全員は「NHK 基礎英語テキスト」をNHK出版から予約購読してラジオかパソコンかCDを聴いてください。中3は指定のリスニング教材を購入して聴いてください。高校生全員はZ会出版の「速読英単語」を購入してCDを聴いてください。聴いたことを確認するテストが毎月あります。
- 春期・夏期・冬期の年3回の講習は年間授業計画の重要な一部です。全員参加となっています。
- 学校英語成績を必ず上げます。学校の定期テストの日程と範囲は、5週間前に伝えてください。4週間前に目標得点を「学校成績分析表」に書いて、3週間前から通常授業を定期テスト対策に切り換えます。
- 「追加授業」で学校テスト前などに授業回数を自由に増やすことができます。1回の追加授業料(税込)は月謝(税込)週1回の金額÷4となります。

⑥英検®テスト受験と「保護者サイン表」

- 英検®テストは春6月・秋10月・冬1月の年3回もありますので、無理に早く受験することはしません。マークシートのため実力がなくても受かることがあります。次の級につながりません。英語セミナーでは長期計画で着実に“一段一段合格”させていきます。
- 英語嫌いを作らないために、学年相当級より早い受験希望者には英検テストの約3ヶ月前に「無料英検®判断テスト」を受けてもらい受験時期を判断します。学年相当級は中1は英検5級、中2は英検4級、中3は英検3級、高1は英検準2級、高2は英検2級、高3は英検準1級です。
- 英検®対策は受験者全員参加の英検®対策講座と(1)(2)(3)の3つの「保護者サイン表」の日程で着実に行います。保護者は必ず保護者サイン欄にサインをしてください。
- 英検対®策講座は年間授業計画の重要な一部です。英検®テスト受験者は全員参加となっています。

⑦その他

- 行事や授業日程の詳細は郵送する「英セミ通信」でお知らせします。必ずご覧ください。英語セミナーホームページの会員専用カレンダーもご覧ください。
- 英語は中学・高校の最重要科目ですから、小6だけは1月から無料体験授業があり、2月から新中1として授業を開始します。中学の始まる4月には「英語はおもしろい→英語は好き→英語は得意」の意識まで着実に持ち上げます。
- コマ組みの関係で事前の予告なしに1対1授業や1対3授業をすることがあります。月謝は1対2授業のままで変更はありません。
- 通常授業がいコマ(午後5:00~6:25)以前の場合は先生が同じなら前日までに連絡して1コマ遅い時間帯に変更してもらうことがあります。
- 先生にやむをえない事情が出た場合は別の先生が授業することがあります。また授業日時の変更をお願いしたり、先生を交代することがあります。
- 祝日は通常授業がありません。別の日に授業をします。ただし、新学期直後や英検®テスト直前時期などは「英セミ通信」でお知らせして通常授業をすることがあります。(月)は休校日です。
- 授業説明などの一部として、写真等に会員生徒が写ることがあります。あらかじめご了承ください。
- 英語セミナーでは学校より1ヶ月早く3月に新年度が始まり2月に終わります。3月から新学年の月謝になります。

※この「個別英語指導部のルール集」は英語セミナーホームページの会員専用に掲載の最新日付版を正とします。